

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道101号 柏浮田道路	自:青森県つがる市 柏稲盛 至:青森県つがる市 木造越水	H30年度事業化 R2年度用地着手 R3年度工事着手	380 380	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約57% 事業進捗率:約6% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計、用地調査、環境調査 ・用地買収推進 柏地区ほか用地買収 支障物件移転補償 ・工事推進 柏地区改良工	・機能補償のボックスカルバートを集約し、コスト縮減を図っている。
国道45号 天間林道路	自:青森県上北郡 七戸町字附田向 至:青森県上北郡 七戸町字後平	H24年度事業化 H25年度用地着手 H26年度工事着手	362 362	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約96% (令和5年3月末時点) ・七戸IC～七戸北IC L=8.3km(2/4) 令和4年度開通	・R5年度は以下内容を実施 ・整備工事	・擁壁計画の見直しによるコスト縮減を図っている。
国道4号 野辺地七戸道路	自:青森県上北郡 野辺地町一ノ渡 至:青森県上北郡 七戸町後平	R4年度事業化	290 290	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道103号 奥入瀬(青楓山) バイパス	自:青森県十和田市 青楓山 至:青森県十和田市 子ノ口	H25年度事業化 (直轄権限代行) H29年度用地着手 H26年度工事着手	230 230	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約57% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計、水文調査、環境調査 ・工事推進 青ぶな山トンネル工	・トンネル舗装工法の見直しによるコスト縮減を図っている。
国道45号 三陸沿岸道路 (侍浜～階上)	自:青森県三戸郡 階上町大字道仏 至:岩手県久慈市 侍浜町桑畑	H23年度事業化 H24年度用地着手 H23年度工事着手	1,135 1,135	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約99% (令和5年3月末時点) 階上IC～侍浜IC L=23.0km(2/2) 令和2年度開通	・R5年度は以下内容を実施 【岩手県】 ・調査推進 道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進 洋野地区改良工、 洋野地区橋梁下部工	・植生工の工法変更を行うことでコスト縮減を図っている。
国道106号 田鎖墓目道路	自:岩手県宮古市 田鎖 至:岩手県宮古市 墓目	R2年度事業化 R4年度用地着手 R5年度工事着手	300 300	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約39% 事業進捗率:約3% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計、用地調査、環境調査 ・用地買収推進 墓目地区ほか用地買収 ・工事推進 墓目地区改良工事着手	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道106号 箱石達磨部道路	自:岩手県宮古市 箱石 至:岩手県宮古市 川内	R3年度事業化 R5年度用地着手	470 470	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計、用地調査 ・用地買収推進 箱石地区用地買収着手	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道4号 水沢東バイパス	自:岩手県奥州市 水沢真城 字東大深沢 至:岩手県奥州市 水沢佐倉河 字十文字	S60年度事業化 S63年度用地着手 H4年度工事着手	390 390	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約82% (令和5年3月末時点) 奥州市水沢姉体町～奥州市水沢佐倉河字十文字 L=6.9km(2/4) 令和元年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計、埋蔵文化財調査 ・用地買収推進 真城地区用地買収 支障移転補償 ・工事推進 姉体地区改良工、 水沢南第2跨線橋下部工 ・奥州市水沢真城字東大深沢～奥州市水沢姉体町 L=2.7km(2/4) 令和7年度開通予定 (用地買収が順調に進んだ場合)	・橋梁支承材料の見直しを行うことでコスト削減を図っている。
国道4号 北上拡幅	自:岩手県北上市 相去町字笹長根 至:岩手県北上市 飯豊町村崎野 19地割	S57年度事業化 S58年度用地着手 S57年度工事着手	189 207	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約90% (令和5年3月末時点) 北上市相去町平林～岩手県北上市飯豊町村崎野19地割 L=9.2km(4/4) 平成22年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進 相去町地区改良工 ・洞泉寺前交差点～南部工業団地 口交差点 L=0.5km(4/4) 令和5年度開通予定	・歩道拡幅構造の見直しにより、コスト削減を図っている。
国道46号 盛岡西バイパス	自:岩手県盛岡市 永井第一地割 字高屋 至:岩手県盛岡市 上厨川字前湯	S59年度事業化 S61年度用地着手 S62年度工事着手	453 453	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約76% (令和5年3月末時点) 盛岡市永井第一地割字高屋～盛岡市上厨川字前湯 L=3.1km(4/6)、L=1.1km(4/4)、 L=3.6km(2/4) 平成25年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・工事推進 西大橋上下部工 ・盛岡市本宮字泉屋敷～盛岡市上厨川字前湯 L=3.6km(4/4) 令和7年度開通予定 (大規模橋梁工事が順調に進んだ場合)	・防草対策の見直しを行うことでコスト削減を図っている。

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道4号 金ヶ崎拡幅	自:岩手県胆沢郡 金ヶ崎町 西根土橋上 至:岩手県胆沢郡 金ヶ崎町 六原東町	H29年度事業化 H31年度用地着手 R2年度工事着手	95 95	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約61% 事業進捗率:約26% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計 ・用地買収推進 西根地区ほか用地買収、 支障移転補償 ・工事推進 三ヶ尻地区改良工	・歩道拡幅構造(函渠継ぎ足し構造)の見直しによるコスト縮減を図っている。
国道4号 北上花巻道路	自:岩手県北上市 村崎野 至:岩手県花巻市 山の神	R2年度事業化 R3年度用地着手 R3年度工事着手	70 70	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約30% 事業進捗率:約14% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・用地買収推進 飯豊地区ほか用地買収、 支障移転補償 ・工事推進 成田地区改良工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道4号 盛岡南道路	自:岩手県紫波郡 矢巾町藤沢 至:岩手県盛岡市 永井	R4年度事業化	380 380	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道45号 三陸沿岸道路 (歌津～本吉)	自:宮城県本吉郡 南三陸町歌津 字白山 至:宮城県気仙沼市 本吉町津谷長根	H23年度事業化 H23年度用地着手 H24年度工事着手	723 723	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約99% (令和5年3月末時点) 歌津IC～本吉津谷IC L=12.0km(2/2) 令和2年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・工事推進 歌津地区改良工	・人道橋をこ道橋へ集約することで、コスト縮減を図っている。
国道4号 築館バイパス	自:宮城県栗原市 築館赤坂 至:宮城県栗原市 築館城生野	S58年度事業化 H7年度用地着手 H13年度工事着手	180 180	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約77% 事業進捗率:約53% (令和5年3月末時点) 栗原市築館字外南沢～栗原市志波 姫堀口沖 L=3.8km(2/4) 平成27年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計、用地調査	・側道を設置し横断函渠を集約することにより、コスト縮減を図っている。

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道108号 古川東バイパス	自:宮城県大崎市 古川鶴ヶ埜 字新江南 至:宮城県大崎市 古川稲葉 字土手内	H2年度事業化 H7年度用地着手 H19年度工事着手	340 340	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約61% (令和5年3月末時点) 大崎市古川鶴ヶ埜字新江南～大崎市古川宮内 L=3.5km(2/4) 令和元年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進 古川宮内地区改良工 ・大崎市古川宮内～ 大崎市古川稲葉 L=1.6km(2/4) 令和7年度開通予定	・土地利用形態変遷による排水構造物見直しによるコスト縮減を図っている。
国道4号 大衡道路	自:宮城県黒川郡 大衡村大衡柵木 至:宮城県黒川郡 大衡村駒場 字蕨崎	H28年度事業化 H30年度用地着手 R1年度工事着手	79 79	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約95% 事業進捗率:約70% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計、埋蔵文化財調査 ・用地買収推進 大衡座府地区ほか用地買収、 支障移転補償 ・工事推進 大衡駒場地区改良工	・側道の縦断計画見直しを行うことでコスト縮減を図っている。
国道108号 石巻河南道路	自:宮城県石巻市 蛇田 至:宮城県石巻市 北村	R3年度事業化 R5年度用地着手	210 210	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約2% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計、用地調査 ・用地買収推進 石巻広淵地区ほか用地買収 着手	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道398号 石巻バイパス (沢田工区)	自:宮城県石巻市 真野 至:宮城県牡鹿郡 女川町浦宿浜	R4年度事業化	240 240	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計、用地調査	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道7号 遊佐象潟道路	自:山形県飽海郡 遊佐町北目 至:秋田県にかほ市 象潟町小滝	H25年度事業化 H27年度用地着手 H28年度工事着手	575 800	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約89% 事業進捗率:約46% (令和5年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度は以下内容を実施 【秋田県】 ・調査推進 道路・構造物設計、 埋蔵文化財調査 ・用地買収推進 タカコヤ地区用地買収、 支障移転補償 ・工事推進 小砂川地区改良工、 奈曾川橋ほか上部工、 川袋川橋ほか下部工 【山形県】 ・調査推進 道路・構造物設計、 埋蔵文化財調査 ・用地買収推進 吹浦地区用地買収 支障移転補償 ・工事推進 吹浦地区ほか改良工、 吹浦高架橋上下部工 ・(仮称)小砂川IC～象潟IC L=7.3km(2/2) 令和7年度開通予定 (用地買収、埋蔵文化財調査が 順調に進んだ場合) ・遊佐島海IC～(仮称)小砂川IC L=10.6km(2/2) 令和8年度開通予定 (用地買収、埋蔵文化財調査、 軟弱地盤対策工事や大規模 橋梁工事等が順調に進んだ 場合) 	・横断構造物を集約化し、コスト縮減 を図っている。
国道7号 二ツ井今泉道路	自:秋田県能代市 二ツ井町小繫 至:秋田県北秋田市 坊沢	H24年度事業化 H25年度用地着手 H26年度工事着手	335 543	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約55% (令和5年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進 北秋田地区ほか改良工、 小繫地区ほか舗装工 ・(仮称)小繫IC～(仮称)今泉IC L=4.5km(2/2) (開通時期については、斜面の安 定対策状況を踏まえて工程を精 査) 	・トンネル設備の見直しにより、コスト 縮減を図っている。

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道7号 秋田南拡幅	自:秋田県秋田市 浜田 至:秋田県秋田市 川尻町	R4年度事業化	110 110	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道13号 横堀道路	自:秋田県湯沢市 下院内 至:秋田県湯沢市 桑崎	H27年度事業化 H28年度用地着手 H28年度工事着手	145 215	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約61% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計、埋蔵文化財調査 ・支障移転補償 ・工事推進 下院内地区ほか改良工、 役内川橋上部工 ・(仮称)下院内IC～雄勝こまちIC L=3.7km(2/2) 令和7年度開通予定 (埋蔵文化財調査、トンネル工事が 順調に進んだ場合)	・路側防護柵構造の見直しを行い、 コスト削減を図っている。
国道13号 真室川雄勝道路	自:山形県最上郡 真室川町 大字及位 至:秋田県湯沢市 上院内	H29年度事業化 R1年度用地着手 R1年度工事着手	247 247	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約98% 事業進捗率:約25% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 【秋田県】 ・調査推進 道路設計、環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進 上院内地区ほか改良工、 大鍋トンネル工 【山形県】 ・調査推進 道路・構造物設計 ・用地買収推進 及位地区用地買収、 支障移転補償 ・工事推進 及位地区ほか改良工、 新及位トンネル工	・技術の進展に伴う新工法の採用等 による新たなコスト削減に努めなが ら事業を推進する。

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道13号 河辺拡幅	自:秋田県秋田市 河辺神内字神内 至:秋田県秋田市 上北手古野	H3年度事業化 H4年度用地着手 H6年度工事着手	185 185	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約68% 事業進捗率:約68% (令和5年3月末時点) 秋田市河辺和田字和田～秋田市上北手古野 L=3.0km(4/4) 平成25年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計 ・用地買収推進 河辺神内地区用地買収着手、支障移転補償 ・工事推進 和田地区改良工、和田地区舗装工 ・秋田市河辺和田字坂本北～秋田市河辺和田字和田 L=1.4km(4/4) 令和6年度開通予定	・防草対策の設計を見直し、コスト縮減を図っている。
日本海沿岸 東北自動車道 酒田みなと～遊佐	自:山形県酒田市 藤塚 至:山形県飽海郡 遊佐町北目	H21年度事業化 H23年度用地着手 H24年度工事着手	412 412	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約95% (令和5年3月末時点) ・酒田みなとIC～遊佐比子IC L=5.5km(2/4) 令和2年度開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進 比子地区ほか改良工、月光川橋上部工、比子地区ほか舗装工、比子地区ほか道路附属物工 ・遊佐比子IC～遊佐鳥海IC L=6.5km(2/4) 令和5年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。
国道7号 朝日温海道路	自:新潟県村上市 川端 至:山形県鶴岡市 大岩川	H25年度事業化 H27年度用地着手 H28年度工事着手	1,900 2,380	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約37% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 【山形県】 ・調査推進 道路設計 ・用地買収推進 鼠ヶ関地区用地買収 ・工事推進 早田地区ほか改良工、鼠ヶ関川橋下部工、鼠ヶ関トンネルほかトンネル工	・ボックスの構造見直しによる内空断面の縮小や新技術の積極的な活用等により、コスト縮減を図る。

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道13号 新庄金山道路	自:山形県新庄市 大字昭和 至:山形県最上郡 金山町大字朴山	H27年度事業化 H29年度用地着手 H30年度工事着手	175 264	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約39% (令和5年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 ・道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進 ・荒屋地区ほか改良工、金山川橋ほか上下部工、金山第一トンネル工 ・新庄真室川IC～(仮称)金山IC L=5.8km(2/2) ・令和7年度開通予定(トンネル工事が順調に進んだ場合) 	・トンネル非常用設備の設計の見直しを行い、コスト縮減を図っている。
国道13号 金山道路	自:山形県最上郡 金山町大字朴山 至:山形県最上郡 金山町 大字飛ノ森	H30年度事業化 R1年度用地着手 R3年度工事着手	130 130	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約18% (令和5年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 ・道路・構造物設計 ・支障移転補償 ・工事推進 ・日当地区ほか改良工、大石川橋下部工 	・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。
国道47号 新庄古口道路	自:山形県新庄市 大字本合海 至:山形県最上郡 戸沢村大字古口	H13年度事業化 H19年度用地着手 H20年度工事着手	558 570	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約70% (令和5年3月末時点) 新庄市大字本合海～新庄大字升形 L=2.4km(2/4) 平成27年度開通 戸沢村大字津谷～戸沢村大字古口 L=2.2km(2/4) 平成30年度開通	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 ・道路設計 ・支障物件補償 ・工事推進 ・升形地区ほか改良工、前波地区ほか舗装工、升形地区ほか道路附属物工 ・新庄市大字升形～最上郡戸沢村津谷 L=6.0km(2/4) ・(開通時期については、変状したトンネル本体の再構築範囲が決定した段階で工程を精査) 	・トンネル内ラジオ受信装置計画の見直しを行い、コスト縮減を図っている。

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道47号 高屋道路	自:山形県最上郡戸 沢村大字古口 至:山形県最上郡戸 沢村大字古口	H18年度事業化 H22年度用地着手 H25年度工事着手	217 237	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約83% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計 ・支障物件補償 ・工事推進 高屋トンネル工 ・最上郡戸沢村古口 L=3.4km(2/2) 令和6年度開通予定 (トンネル工事が順調に進んだ 場合)	・トンネル非常設備を見直し、コスト 縮減を図っている。
国道47号 戸沢立川道路	自:山形県最上郡 戸沢村古口 至:山形県 東田川郡庄内町 狩川	R3年度事業化 R5年度用地着手	220 220	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計、用地調査 ・用地買収推進 肝煎地区用地買収着手	・技術の進展に伴う新工法の採用 等、コスト縮減に努めながら引き続 き事業を推進していく
国道113号 梨郷道路	自:山形県長井市 大字今泉字新田 至:山形県南陽市 大字竹原 字加津木沢	H20年度事業化 H23年度用地着手 H24年度工事着手	273 321	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約81% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進 八幡地区ほか改良工、 今泉地区ほか舗装工 ・長井市大字今泉～ 南陽市大字竹原 L=7.2km(2/2) 令和5年度開通予定	・擁壁構造を見直し、コスト縮減を 図っている。
国道113号 小国道路	自:新潟県岩船郡 関川村大字金丸 至:山形県 西置賜郡小国町 大字松岡	H31年度事業化 R3年度用地着手 R4年度工事着手	350 350	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約34% 事業進捗率:約7% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 【山形県】 ・調査推進 道路・構造物設計 ・用地買収推進 松岡地区ほか用地買収、 支障物件移転補償 ・工事推進 大宮地区ほか改良工、 横川こ線橋下部工	・技術の進展に伴う新工法の採用 等、コスト縮減に努めながら引き続 き事業を推進していく

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道112号 山形中山道路	自:山形県山形市 西崎 至:山形県 東村山郡中山町 大字達磨寺	R2年度事業化 R4年度用地着手 R5年度工事着手	250 250	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約18% 事業進捗率:約3% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計 ・用地買収推進 中山地区ほか用地買収、 支障移転補償 ・工事推進 中山地区改良工着手	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道121号 湯野上バイパス	自:福島県 南会津郡 下郷町大字高崎 至:福島県 南会津郡 下郷町大字塩生	H24年度事業化 (直轄権限代行) H25年度用地着手 H28年度工事着手	365 365	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約53% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計、 埋蔵文化財調査、 環境調査 ・支障移転補償 ・工事推進 中妻地区ほか改良工、 4号橋ほか上下部工、 2号トンネル工 ・南会津郡下郷町大字高崎～塩生 L=8.3km(2/2) 令和7年度開通予定 (トンネル工事が順調に進んだ場合)	・掘削工法の見直しによるコスト削減を図っている。
国道4号 伊達拡幅	自:福島県伊達市 広前 至:福島県伊達郡 国見町 大字石母田 字上野	S56年度事業化 S57年度用地着手 S61年度工事着手	215 215	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約99% (令和5年3月末時点) 伊達市広前～伊達郡国見町大字藤田 L=7.5km(4/4) 令和元年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進 藤田地区舗装工、 藤田地区道路附属物工 ・伊達郡国見町大字藤田～ 国見町大字石母田 L=1.6km(4/4) 令和5年度開通予定	・事業調整による残土運搬先の見直しを行うことでコスト削減を図っている。

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道6号 勿来バイパス	自:茨城県北茨城市 関本町関本中 至:福島県いわき市 勿来町四沢鍵田	H27年度事業化 H29年度用地着手 R1年度工事着手	282 282	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約97% 事業進捗率:約41% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 【福島県】 ・調査推進 道路設計 ・用地買収推進 四沢地区ほか用地買収、 支障物件移転補償 ・工事推進 関田地区改良工、 勿来トンネル工	・防草対策の見直しによるコスト削減を図っている。
国道13号 福島西道路(Ⅱ期)	自:福島県福島市 松川町浅川 至:福島県福島市 大森	H24年度事業化 H26年度用地着手 H28年度工事着手	343 343	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約97% 事業進捗率:約53% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計、 埋蔵文化財調査、 環境調査 ・用地買収推進 小田地区ほか用地買収、 支障移転補償 ・工事推進 平石地区ほか改良工、 西ノ内こ道橋上下部工、 浅川トンネル工 ・福島市松川町浅川～同市大森 L=6.3km(4/4) 令和8年度開通予定 (用地買収、トンネル工事が順調に進んだ場合)	・防草対策の見直しによるコスト削減を図っている。
国道49号 北好間改良	自:福島県いわき市 好間町北好間 字清水 至:福島県いわき市 好間町北好間 字猪ノ鼻	H23年度事業化 H25年度用地着手 H30年度工事着手	50 50	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:約79% 事業進捗率:約54% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・用地買収推進 権現堂地区用地買収 ・工事推進 権現堂地区改良工	・擁壁高の変更を行うことでコスト削減を図っている。
国道4号 矢吹鏡石道路	自:福島県西白河郡 矢吹町北浦 至:福島県岩瀬郡 鏡石町久来石	R3年度事業化	150 150	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約2% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく

東北地方整備局の事業進捗等について

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道4号 仙台拡幅	自:宮城県仙台市 若林区卸町 至:宮城県仙台市 宮城野区鶴ヶ谷	H1年度事業化 H3年度用地着手 H4年度工事着手	363 363	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約76% (令和5年3月末時点) 仙台市宮城野区苦竹～仙台市宮城野区鶴ヶ谷 L=4.6km(6/6) 令和2年度迄開通	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路設計 ・工事推進 箱堤高架橋上部工、 卸町地区ほか舗装工 ・仙台市若林区卸町～ 仙台市宮城野区苦竹 L=1.4km(8/8) 令和6年度開通予定	・法面防草板を「軽量素材のポリプロピレン製中空積層板(新技術)」に変更することでコスト削減
国道4号 仙台拡幅 (籠ノ瀬～鹿の又)	自:宮城県仙台市 太白区郡山 至:宮城県仙台市 太白区東郡山	R3年度事業化	400 400	・地元情勢の変化等事業を巡る社会情勢等に大きな変化はみられない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和5年3月末時点)	・R5年度は以下内容を実施 ・調査推進 道路・構造物設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく